

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 上山 小百合 小田 史

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 日本医療企画 『介護職員初任者研修課程テキスト』 1・2・3巻から出題する。</p> <p>2 出題形式 五肢択一形式及び記述形式とする。</p> <p>3 出題数 修了評価1 五肢択一問題23問（配点92点）、記述式問題2問（配点8点）<u>合計25問</u> 全問正解：100点満点 出題内訳 (2) 介護における尊厳の保持・自立支援 1問 (3) 介護の基本 2問 (4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 3問 (5) 介護におけるコミュニケーション技術 3問 (6) 老化の理解 1問 (7) 認知症の理解 1問 (8) 障がいの理解 1問 (9) こころとからだのしくみと生活支援技術 13問</p> <p>修了評価2 五肢択一問題18問（配点90点）、記述式問題2問（配点10点）<u>合計20問</u> 全問正解：100点満点 出題内訳 (2) 介護における尊厳の保持・自立支援 1問 (3) 介護の基本 2問 (4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 2問 (5) 介護におけるコミュニケーション技術 2問 (6) 老化の理解 2問 (7) 認知症の理解1問 (9) こころとからだのしくみと生活支援技術 10問</p> <p>4 合否判定基準 60点以上</p>
------------	---

5 不合格になったときの取扱い

- 不合格者には、修了評価者が結果発表に 30 分間の補習(個別指導)を行い、翌日再試験を実施する。なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。  
なお、再試験の結果、不合格であった者には追加課題を与え、再々試験にむけての自宅学習を指示する。再々試験については原則 1 週間以内実施する。  
再々試験にあたり 3,000 円を課す。(試験当日現金にて徴収する。)  
修了評価試験に合格した場合のみ修了を認める。